



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 日新商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7490 URL <https://www.nissin-shoji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 筒井 博昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 伊藤 真

TEL 03-3457-6254

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,309	5.9	103	179.9	223	28.7	105	28.0
2024年3月期第1四半期	8,795	8.0	37	74.4	173	46.2	82	41.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,358百万円 (107.9%) 2024年3月期第1四半期 653百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	15.82	
2024年3月期第1四半期	12.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	39,874	23,193	57.5
2024年3月期	38,282	21,915	56.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 22,922百万円 2024年3月期 21,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		9.00		12.00	21.00
2025年3月期(予想)		9.00		11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	5.9	350	30.9	550	26.9	250	15.9	37.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,600,000 株	2024年3月期	7,600,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	923,556 株	2024年3月期	923,556 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	6,676,444 株	2024年3月期1Q	6,676,444 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の持ち直し、企業収益、雇用・所得環境にて改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、物価上昇に伴う個人消費の低下が継続する等、一部弱さが見られました。景気の先行きにつきましては、中国経済の減速、中東情勢の緊迫化、海外景気の下振れにより国内経済を下押しする懸念等、不透明な状況が続いております。

石油製品販売業界におきましては、原油価格は、中東情勢の緊迫化等から2024年4月には80ドル台後半まで上昇し、国内外の政策金利差による為替の影響等と併せて、前年同期と比較し高値圏で推移しました。国内石油製品価格は、原油価格の上昇や円安の影響を受け前年同期より高値で推移しているものの、燃料油価格激変緩和措置の影響により価格上昇が抑制されました。また国内石油製品需要は、ガソリン乗用車保有台数の減少や低燃費化等構造的な要因に加え、大型連休期間中の燃料油販売量の減少等の影響を受け、減退傾向で推移しました。

再生可能エネルギー業界におきましては、第7次エネルギー基本計画策定への動きが始まり、カーボンニュートラルに向けたエネルギー政策の強化が予想されます。こうした環境下、企業におけるクリーンエネルギー事業の重要性は増しております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の当社グループ業績は、石油関連事業において燃料油の販売数量減少があったものの、再生可能エネルギー関連事業においてバイオマス発電燃料であるPKS（Palm Kernel Shell：パーム椰子殻）の販売等により、売上高は、9,309,630千円（前年同期比5.9%増）となりました。営業利益は、バイオマス発電燃料であるPKSの販売等により、103,717千円（前年同期比179.9%増）、経常利益は223,351千円（前年同期比28.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、105,612千円（前年同期比28.0%増）となりました。

セグメント別及び部門別の状況は次のとおりであります。

<石油関連事業>

石油関連事業全体につきましては、直需部門の潤滑油において販売数量の増加があったものの、産業資材部門において連結子会社である日新レジン株式会社の事業停止の影響等により、売上高は前年同期並みの8,278,873千円となりました。セグメント利益は、直営部門において営業時間の短縮による販売数量減少等により、前年同期比11.7%減の64,557千円となりました。

(直営部門)

直営部門につきましては、燃料油において販売価格の上昇があったものの、営業時間の短縮による販売数量減少等により、売上高は前年同期並みの6,973,528千円となりました。

(卸部門)

卸部門につきましては、燃料油において販売数量の減少等により、売上高は前年同期比3.9%減の59,376千円となりました。

(直需部門)

直需部門につきましては、潤滑油において販売数量の増加等により、売上高は前年同期比1.3%増の931,912千円となりました。

(産業資材部門)

産業資材部門につきましては、連結子会社の事業停止の影響等により、売上高は前年同期比9.3%減の240,375千円となりました。

(その他部門)

その他部門につきましては、LPガスのCP価格の上昇に伴う販売価格の上昇等により、売上高は前年同期比1.7%増の73,679千円となりました。

<再生可能エネルギー関連事業>

再生可能エネルギー関連事業につきましては、バイオマス発電燃料であるPKSの販売等により、売上高は前年同期比168.9%増の871,685千円となりました。セグメント利益は、79,293千円（前年同期はセグメント損失6,901千円）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、一部不動産の賃貸借契約が終了したこと等により、売上高は前年同期比2.8%減の159,070千円となりました。セグメント利益は、前年同期比9.1%減の93,245千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,591,997千円増加し、39,874,524千円となりました。これは、商品及び製品が234,124千円減少したものの、投資有価証券及び関係会社株式が1,712,859千円増加したことなどによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、314,033千円増加し、16,680,657千円となりました。これは、借入金が223,792千円、賞与引当金が145,680千円減少したものの、繰延税金負債が601,194千円増加したことなどによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、1,277,963千円増加し、23,193,867千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が1,187,414千円増加したことなどによるものです。

この結果、1株当たり純資産は前連結会計年度末と比べ、189.28円増加し、3,433.36円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想から変更いたしません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予測数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,085,651	4,016,279
受取手形、売掛金及び契約資産	8,607,131	8,573,734
商品及び製品	2,088,015	1,853,890
その他	463,589	582,853
貸倒引当金	△4,329	△4,124
流動資産合計	15,240,057	15,022,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,913,590	3,866,969
土地	5,756,144	5,756,144
その他(純額)	3,761,547	3,868,785
有形固定資産合計	13,431,283	13,491,899
無形固定資産	35,374	34,879
投資その他の資産		
投資有価証券	6,625,577	8,172,745
関係会社株式	1,900,731	2,066,423
その他	1,106,178	1,142,531
貸倒引当金	△56,676	△56,588
投資その他の資産合計	9,575,811	11,325,111
固定資産合計	23,042,468	24,851,890
資産合計	38,282,526	39,874,524
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,825,860	1,915,911
短期借入金	3,996,126	3,396,112
未払法人税等	108,332	30,007
賞与引当金	263,826	118,145
役員賞与引当金	23,180	2,751
事業整理損失引当金	139,000	154,300
固定資産撤去費用引当金	26,400	30,000
その他	1,070,770	1,128,508
流動負債合計	7,453,494	6,775,735
固定負債		
社債	296,000	296,000
長期借入金	5,734,410	6,110,632
繰延税金負債	1,424,295	2,025,490
商品保証引当金	6,300	6,300
退職給付に係る負債	771,073	783,483
資産除去債務	187,073	187,394
その他	493,974	495,619
固定負債合計	8,913,128	9,904,921
負債合計	16,366,623	16,680,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,624,000	3,624,000
資本剰余金	3,286,817	3,286,817
利益剰余金	11,702,402	11,727,897
自己株式	△688,705	△688,705
株主資本合計	17,924,515	17,950,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,643,699	4,831,113
為替換算調整勘定	6,586	58,360
退職給付に係る調整累計額	84,122	83,147
その他の包括利益累計額合計	3,734,407	4,972,621
非支配株主持分	256,980	271,235
純資産合計	21,915,903	23,193,867
負債純資産合計	38,282,526	39,874,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,795,074	9,309,630
売上原価	7,098,657	7,524,069
売上総利益	1,696,416	1,785,560
販売費及び一般管理費	1,659,360	1,681,842
営業利益	37,056	103,717
営業外収益		
受取利息	1,351	1,411
受取配当金	105,456	119,743
持分法による投資利益	4,789	2,358
為替差益	14,732	—
その他	48,659	60,439
営業外収益合計	174,991	183,953
営業外費用		
支払利息	31,564	34,084
為替差損	—	25,210
その他	6,968	5,025
営業外費用合計	38,532	64,319
経常利益	173,514	223,351
特別利益		
投資有価証券売却益	—	611
特別利益合計	—	611
特別損失		
事業整理損	2,625	—
事業整理損失引当金繰入額	—	15,300
固定資産撤去費用引当金繰入額	—	3,600
特別損失合計	2,625	18,900
税金等調整前四半期純利益	170,888	205,063
法人税、住民税及び事業税	22,347	38,113
法人税等調整額	55,270	47,082
法人税等合計	77,618	85,196
四半期純利益	93,269	119,867
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,789	14,255
親会社株主に帰属する四半期純利益	82,480	105,612

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	93,269	119,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	559,746	1,195,370
為替換算調整勘定	△9,009	51,774
退職給付に係る調整額	1,298	△974
持分法適用会社に対する持分相当額	7,786	△7,956
その他の包括利益合計	559,822	1,238,213
四半期包括利益	653,092	1,358,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	642,302	1,343,826
非支配株主に係る四半期包括利益	10,789	14,255

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

当社は、関連会社であるJリーフ株式会社の運転資金の借入債務に対し、支払可能性額が次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
最大支払可能性額	728,153 千円	700,108 千円
当四半期末時点の支払可能性額	713,756 千円	700,108 千円
差引額	14,396 千円	－ 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油関連 事業	再生可能 エネルギー 関連事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	8,307,261	324,223	163,589	8,795,074	—	8,795,074
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	12,550	12,550	△12,550	—
計	8,307,261	324,223	176,140	8,807,625	△12,550	8,795,074
セグメント利益 又は損失(△)	73,108	△6,901	102,586	168,792	△131,736	37,056

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△131,736千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油関連 事業	再生可能 エネルギー 関連事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	8,278,873	871,685	159,070	9,309,630	—	9,309,630
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	8,420	8,420	△8,420	—
計	8,278,873	871,685	167,491	9,318,050	△8,420	9,309,630
セグメント利益	64,557	79,293	93,245	237,096	△133,379	103,717

(注) 1. セグメント利益の調整額△133,379千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理等管理部門に係る経費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	129,104千円	127,305千円
のれんの償却額	157千円	157千円